



我孫子市 PR 映像「物語の生まれるまち我孫子」が 日本ケーブルテレビ大賞奨励賞を受賞

我孫子市が、昨年市民参加で初めて制作した我孫子市 PR 映像「物語の生まれるまち我孫子」が第 42 回日本ケーブルテレビ大賞番組アワードコンペティション部門で奨励賞を受賞しました。

今年度の番組アワードには、4K 映像など 3 部門に全国のケーブルテレビ局から 187 本の作品がエントリーされ、映像作品として優れた作品を審査する「コンペティション部門」で「市制施行 45 周年記念映像物語の生まれるまち我孫子」を制作した J:COM イーストが奨励賞を受賞しました。日本ケーブルテレビ連盟によると、市を PR するシティプロモーション映像の同賞受賞は初めてです。

■「物語の生まれるまち我孫子」4分50秒

我孫子市制 45 周年に合わせて、都心から一番近い天然湖沼「手賀沼」のほとりの本市の魅力を映像で発信する初の PR 映像で、国の地方創生交付金を活用して制作。PR 映像は、市内 4 団体（アルバトロスヨットクラブ、手賀沼カヌークラブ、手賀沼フィルムコミッション、市役所自転車部）が出演して、手賀沼周辺で、市民の躍動感のある姿を撮影。市内を鳥の目線で巡る構成となっていて、物語の 1 ページをめくるように市の魅力を紹介。BGM はバイオリニスト竜馬さん「大地」演奏シーンでは出演頂きました。

※平成 28 年全国広報コンクール映像部門千葉県最優秀

YouTube「あびこの魅力発信チャンネル」で公開中

<https://www.youtube.com/watch?v=c1urSNRePIg>

*授賞式の様子



【問い合わせ】

我孫子市総務部秘書広報課

あびこの魅力発信室 担当 深田

☎ 04-7185-1111 (内線235)

(参考)

日本ケーブルテレビ連盟番組アワード「コンペティション部門」奨励賞

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟が主催し、ケーブルテレビ局が制作した番組に与えられる賞です。

第42回の今回は、応募総数187本（コンペティション部門61本、コミュニティ部門110本、4K部門16本）の中から6月～7月に予備審査・評価、8/3本審査・評価会を経て、コンペティション部門の最終9作品にノミネート。平成28年9月15日（木）番組アワードの贈賞式において奨励賞を受賞しました。（グランプリ1作品、準グランプリ1作品、審査員特別賞1作品、優秀賞2作品、奨励賞4作品）

コンペティション部門の他の作品は、24分～60分でナレーションの入った番組として制作された作品の中、J:COM イースト制作の我孫子市PR映像は、『4分という短い時間で手賀沼や周辺の魅力が描写され、クオリティの高いシティプロモーション作品であった』『ドローンを使用した鳥目線の描写など創意工夫面』などが評価されました。